

平成27年

広報

11

No.558

まつぶし

樹齢約650年!

松伏町
PRキャラクター
マップー



▲大川戸八幡神社にある大イチョウ(県指定天然記念物)

今月の注目記事

- ・防災訓練p.2
- ・農業収穫祭
- ・平成28年度学童クラブ及び保育所(園)の新規利用受付についてp.3

今月の納期限

11月30日(月)

納期限内に納付しましょう!

国民健康保険税5期・介護保険料5期・
後期高齢者医療保険料5期・保育料11月分

町税の休日・ 夜間納税相談窓口

役場 本庁舎 1階 税務課

休日 11月29日(日) 午前9時～午後4時まで

夜間 11月12日(木) 午後8時まで

町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税が
納付できます



大川戸の大イチョウ



八幡神社の社叢しゃそうの中に、ひときわ目を引く大きなイチョウがあります。このイチョウは、樹齢約650年といわれ、中世のころから松伏町を見守り続けてきた名木です。

高さは29m、幹まわりは8.3mの、県内でも屈指の大きさを誇るイチョウであり、昭和7年に県指定天然記念物に指定されました。

この大イチョウの主幹はほとんどが枯れて空洞になっていますが、主幹を囲むように根本付近から再生したひこばえ(木の根本から生えてくる若芽)が上部まで伸びて、何本もの幹が集まっているかのように見えます。



▲大イチョウの高さは29m



▲八幡神社(大川戸)

社叢とは…

神社の境内を囲うように密生している林のことです。八幡神社の境内には、イチョウの他に、スギ、ケヤキ、ツキ、モチ、タブノキ、シラカシ、ヒイラギなど様々な種類の木があり、どれも一定の樹齢に達した名木が揃っています。これらの木々は、神域としての神社のエリアを形成し、人々から「鎮守の杜」として親しまれてきました。「八幡神社の社叢」として町指定天然記念物となっています。

乳出し伝説

この大イチョウの気根(枝から垂れ下がるように出ているコブのようなもの)が乳房に見立てられ、乳の出ない人がその気根の樹皮を削り取り、煎じて飲むとお乳が出るようになるといわれていました。大川戸地区だけでなく、近隣から訪れる人が多かったため、気根は削り跡がたくさんあり、細くなっていました。

※現在は削り取る事はできません。

休日証明書等交付窓口

日 時/11月8日(日)、22日(日)
いずれも午前9時～午後1時

場 所/役場本庁舎1階 住民ほけん課
証明書等/住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書
パスポート受取り

問 合 せ/住民ほけん課 ☎991-1866

総人口と世帯 火災・救急・交通事故

人口/3万366人(前月比30人減)
男/1万5,341人 女/1万5,025人
世帯数/1万1,661世帯(10月1日現在)

9月分 火災/1件(11件) 救急/93件(784件)
交通事故/52件(423件) 死者/0人(0人)

※()内は1月からの累計



広報まつぶし No.558 発行日：平成27年11月1日 編集・発行 総務課
〒343-0192 埼玉県北葛飾郡松伏町大字松伏2424番地 TEL 991-1898(直通) FAX 991-7681 ※松伏町の市外局番は「048」です。
開庁時間：午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日及び祝日・年末年始を除く。閉庁時間は守衛室☎991-1900へ)。
※この広報紙は1部あたり約27円(印刷製本費)で作成されています。(再生紙を使用)
※この広報紙は目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。



町公式Twitter



町公式Facebook



マップメール
(メール配信サービス)

